

12月定例会議のご案内

12月6日、根室市議会の議会運営委員会が開催され、12月定例会議の日程(案)などについて確認しました。

12月13日(火) 10時～ 本会議
一般質問 5名
橋本議員、鈴木議員、神議員、
久保田議員、佐藤議員

12月14日(水) 10時～ 本会議
一般質問 5名
足立議員、本田議員、工藤議員、
永洞議員、五十嵐議員
提出議案説明など

12月15日(木)
10時～ 総務常任委員会
10時～ 文教厚生常任委員会
13時～ 産業経済常任委員会

12月16日(金)
10時～ 予算審査特別委員会
16時30分～ 本会議
各常任委員長報告、意見書案など採決

一般質問の項目

12月定例会議で、日本共産党根室市議団の3名が通告している一般質問の項目は次の通りです。

1番目 【橋本 竜一】
1.地域福祉に関する課題について
(1) 地域の現状把握について
(2) 地域住民の活動と行政との協働のあ

り方について
(3) 認知症高齢者への施策について
2.地域の交通政策等の課題について
(1) JR花咲線に関する課題について
(2) バス路線の整備について
(3) 高齢者の交通安全対策について

2番目 【鈴木 一彦】
1.財政問題について
(1) 国の予算、地方財政計画と根室市の財政状況について
(2) 市民要望にこたえる予算編成のあり方について
(3) 根室市の財政の中・長期見通しについて
2.生活困窮者自立支援と学習支援について
3.教育にかかわる諸課題
(1) 学校図書館について
(2) 就学援助制度について

3番目 【神 忠志】
1.領土返還をめぐる諸問題について
(1) 「日ロ首脳会談」と「領土問題」について
① 「返還運動原点のちの市長」と「日ロ首脳会談」
② 国際情勢の変化と「領土問題」について
(2) 「日ロ首脳会談」後の根室市の取り組みについて
2.地域経済の実態とその諸課題について
(1) 2014年対比での地域経済の実態について
(2) 地域経済振興に求められる課題について
(3) 漁獲量の拡大に向けた取り組みについて

① サケ・マス流し網対策について
② 沿岸漁業振興対策について

北方領土返還要求中央アピール行動 全国から集った500名が東 京都心をアピール行進

2016年12月1日

北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会の主催する北方領土返還要求中央アピール行動が行われました。

戦後60年を機に始められ今年で11回目となります。



出発式では、元島民を代表して長谷川さんが力強く決意表明をされていました。

雨が降るなか日比谷公園の大音楽堂で行われた出発式に47都道府県の返還運動団体をはじめとする500名の方々が参加し、その後は天候も回復し晴れ間が除く銀座を行進しました。

12月15日の日露首脳会談を控え、今年はコールも島を「返せ!」という内容から、「日露首脳会談を成功させよう!」、「平和条約を締結し、日ロの新時代を築こう!」といった日ロ対話の前進を後押しするイメージのコールが行われました。



市議会の北特委員会 領土問題について国会への啓発活動

根室市議会の北方領土対策特別委員会(永洞委員長)は、12月1日の「北方領土返還要求中央アピール行動」に合わせて国会を訪問し、衆議院と参議院の沖縄北方委員の議員と道内選出の議員に対して、領土問題に関する要請活動を行いました

直接懇談できた国会議員とは、12月15日に予定されている日露首脳会談のことや根室の深刻な地域経済状況への対策についても要請と意見交換を行いました。また午後からは、民進党の野田幹事長を始め関係する民進党国会議員の方々とも懇談の機会もありました。

なかなかその場で具体的な今後の国の政策について前進的な回答というのは難しい状況ですが、特に北方基金を含めた北特法の問題は議員立法であり、国会議員の理解と行動が不可欠であり、今後とも積極的な働きかけが必要と感じました。

紙智子参議員と畠山和也衆議員へ 領土問題やサケ・マス関連問題への国 の対策強化を要請

日本共産党根室市議団(神団長)は、12月1日のアピール行進のあと、国会の紙智子参議院議員と畠山和也衆議院議員に対し、サケ・マス流し網禁止に伴う深刻な地域経済の状況や、代替漁業が大変に厳しい状況にあることを説明しながら、改めて既存の制度の枠にとどまらない国の支援策について個別に要請を行いました。

